

な報

# なごみ

1

- ◆明けておめでとうございます
- ◆まちの話題
- ◆平成19年から  
あなたの所得税・住民税が変わります
- ◆医療
- ◆福祉
- ◆とびっきりの笑顔
- ◆中学生の税の作文
- ◆お知らせ



# 明けましておめでとうございます



町長 坂梨 豊昭

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様には、ご家族お揃いで、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、昨年中は、町政運営に対してご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、地方分権の推進や三位一体の改革、そして市町村合併など自治体を取り巻く環境は、かつて経験したことのない激変の年でありました。また、経済面では、いざなぎ景気を超える長期の経済回復が続いているものの、都市と地方の格差が広がる厳しい状況が続いています。

一方、9月には、文仁親王同妃殿下に悠仁（ひさひと）様がご誕生になり、40数年ぶりの皇室での男子誕生を、全国民が祝賀したことは記憶に新しいところです。

また、3月1日には、旧菊水町と旧三加和町の2町が合併して「和水町」が誕生するという歴史的記念の年となりました。

合併後は、和水町の一体性の確立が喫緊の課題であることから、菊水地区と三加和地区で各々を実施されてい



議長 福山 精一

謹んで新春のお喜びを申し上げます。皆様には、健康で希望に満ちた新春をお迎えられましたことをお喜び申し上げます。

昨年は、3月1日に合併し、和水町となり、4月に町長・町議の選挙が行われ、16名の議員が誕生いたしました。議員一同、議会活動に専念し、各種の福祉対策はもとより地域の振興をはじめ、町勢の発展に微力を尽くすことができましたことを、心から感謝し、厚く御礼申し上げます。

平成19年を迎え、国の内外ともに大きな変革の時期に遭遇しております。地方行政におきましても過密、過疎、人口構成の高齢化、更に情報化の進行など、未だかつて

た行事も、統一が可能なものから、一緒に取り組んでまいりました。例えば、古墳祭、和水町ベタンク大会、金栗四三翁マラソン大会などのイベントを中心に、町民の交流促進と融和を図ってきたところであります。対外的には、玉名郡民体育祭において、和水町として初参加し、陸上競技の部では総合優勝いたしました。その他、格技や球技の部でも優秀な成績をおさめ、町民の団結力を広くアピールすることができました。

更に、本年1月4日には、新成人者を祝う成人式を統一して実施することとしています。

今後、できるだけ早い段階で行事等の統一を図り、一体感の醸成を図ってまいりたいと思っております。

和水町にとって、2007年は環境、産業、福祉、防災や教育など様々な行政分野の方向付けをする年であると考えています。

そのため、行政各分野の専門委員会や会合への参加、行政懇談会など本年も「対話によるまちづくり」を実践し、町政に対する多くの町民の皆様のご意見を拝聴しながら、和水町が進むべき具体的方向性を決めて行きたいと思っております。

また、専門的な分野からの意見を参考とするため、熊本県立大学と包括協定を締結しました。大学の学術や教員、学生の協力を得ながら、今後の和水町のまちづくりを連携して取り組んでいきたいと考えております。

和水町が融和と協働により、安心・安全な住みよい町となりますよう、どうぞ、町民の皆様方のお力添えをお願いすると共に、町民の皆様のご多幸をお祈りして、新年のご挨拶といたします。

経験したことのない新たな事態に日々直面し、まさに行政の真価が問われている時だと思っております。

我が和水町におきましても、若年層の流出から過疎と人口の高齢化が続く、町勢発展を図るうえで大きな問題となっていますが、これを打開するためには、魅力ある活力ある地域社会を実現することが、何より肝要であると思います。

和水町の行政を担う議会は、それぞれの議員において、常に和水町議会議員としての自覚と誇りを持って、町民の皆様へのニーズを先取りし、創意工夫しながら、先導的役割を果たしていくという心意気で、町勢発展の期待に応えていきたいと存じます。

「二年の計は元日にあり」と申します。議員一同、新年を契機に、心を新たに、町民の皆様が和水町を誇りとし、和水町に住む喜びを実感できるような魅力あるまちづくりの実現を目指して、皆様の負託とご期待に沿うべく、懸命に努力してまいります。

町民の皆様方より一層のご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。本年が皆様にとりまして、実り多い年でありまようお祈りし、新年のご挨拶といたします。

## まちの話 題

TOWN TOPICS

### ①「あしたのまち・くらしづくり活動賞」を受賞

あしたのまち・くらしづくり全国フォーラム



▲十町の元気いっぱいなちびっこたち

12月4日（月）、東京の青少年センターで行われた平成18年度「あしたのまち・くらしづくり活動賞」の「子育て支援活動」部門で「ちびっこ夢ランド」（代表 池上直美さん）が主催者賞に選ばれ、表彰されました。

この賞は、(財)あしたの日本を創る協会ほか3団体が主催し、地域活動団体を顕彰するもので、地域の課題を自らの手で解決し、住みよい地域社会を創造しようとする活動している団体などに対しておられるものです。

今年度新設された子育て支援活動部門には、第1次審査を通過した全国21団体が最終審査に残り、ちびっこ夢ランドは、その中で3位に相当する「主催者賞」を受賞しました。

「ちびっこ夢ランド」は、三加和地区の里づくり運動で設立された十町地区ムラづくり協議会「夢ランド十町」の下部組織で、学校週5日制に対応して、地域に子どもの居場所をつくろうと発足したものです。

毎月第3土曜日の午前中に地域の子ども達を受け入れ、古民家を拠点に本の読み聞かせや、自然体験、お菓子作りなどを行い、地域住民みんなで地域の子どもたちを育てていこうと取り組んだことが評価されたものです。今回の「ちびっこ夢ランド」の表彰は、和水町で実践されている「里づくり運動」も併せて評価されたものとして、大変喜ばしいことです。

### ②大きな功績を残されて

秋の叙勲

和水町から3名の方が秋の叙勲を受賞されました。



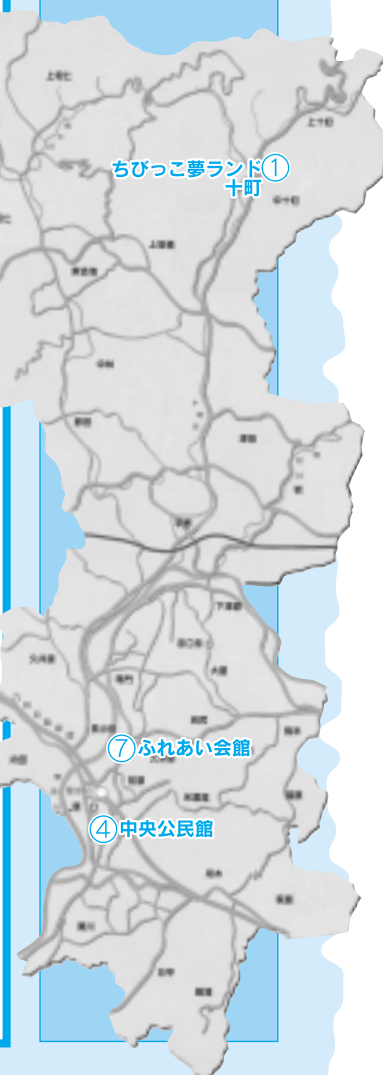
▲上原松柏さん（和仁）は、永年学校教育に携わり、児童生徒の健全教育・学力向上・体力の向上・教育環境の整備にご尽力され、小・中学校の校長や三加和町教育長などを努められ『瑞宝双光章』を受賞されました。



▲高木瑞穂さん（上大田黒）は、校長として高等学校での教育に力を注がれたばかりでなく、熊本県教育庁において教育行政の発展に、また、三加和町の公民館長・教育長を歴任され、児童生徒の健全育成・社会教育等に貢献され「瑞宝小綬章」を受賞されました。



▲池田史人さん（中和仁）は、優良大径材生産を主体とした林業経営に力を注がれ、地域林家の模範として精力的に活動し、各林家の経営指導・助言にご尽力されるなど、その他様々な功績を残され『旭日双光章』を受賞されました。



ちびっこ夢ランド①十町

⑦ふれあい会館

④中央公民館

⑦ みんなの心に響いた婦人会活動

和水町地域婦人会主催映画上映会



▲小さなお子さん連れでも安心して映画を見れるように、託児所も用意されました。

11月23日（木）、和水町ふれあい会館で、和水町地域婦人会の主催で、佐賀の「がばいばあちゃん」の映画上映会が開催されました。

今回、はじめての企画となった映画上映会は、昼の部・夜の部とも幅広い年齢層の方々で会場はいっぱいになり、みんなで感動のひとつときを過ごしました。映画上映後にはアンケート調査が行われ、地域婦人会に対しての意識、また、今回の企画に対する感想や映画の感想など、たくさんの喜びの声をきくことができました、会員一丸となって取り組んだ活動の成果を充分かみしめました。これからも組織の拡充に努め、地域社会の中で少しでも役に立つよう、元気な婦人会活動を展開していくことです。

## ⑥統計調査に貢献

国勢調査総務大臣表彰



▲受賞された上原ちえさん(左)、平金吾さん(右)

12月6日（水）、熊本県庁で開催された熊本県統計功労者表彰式で、平金吾さん（板楠）、上原ちえさん（和仁）が国勢調査総務大臣表彰として受賞されました。

平さんは、多年にわたり国勢調査指導員を歴任され、調査が円滑に遂行できるよう真摯に調査員への確な指導がなされたこと。また、上原さんは国勢調査調査員として、調査遂行が円滑にでき、他の調査員の模範となっていることが評価され、それぞれ表彰されました。

受賞おめでとーございます。

③連携したまちづくりで地域活性化！

熊本県立大学と包括協定調印式

11月13日（月）、本町と熊本県立大学とが包括協定を締結しました。

様々な分野で相互に協力することを目的とするものです。

この協定は、本町と熊本県立大学とが連携して、本町の地域づくり、人材育成や教育振興、環境保全などの検討や実践のために

調印式には、本町から坂梨町長と相澤教育長、熊本県立大学からは養茂<sup>みのも</sup>理事長と米沢学長が参加して行われました。



▲強い握手を交わす蓑茂理事長と坂梨町長

町長が『県立大学の協力を得ながら、人材育成や教育システムの研究を始め、本町の立地や自然、文化などを生かした町づくりを進め、「合併してよかった。住んでよかった」と、言える町を目指したい』と挨拶しました。また、熊本県立大学の養茂理事長は「熊本県立大学は地域をフィールドとして学生を教育していきたいと考えており、和wat町の自然環境、文化や歴史、地域づくりなどを本学のキャンパスとして利用させていただくとともに、大学の資源を活用してください」と、挨拶しました。

今後、環境保全に関する活動、人材育成、教育システムの研究活動や、学生の地域での活動など、様々な取り組みを協力連携して行っていくます。

④ 雑巾・タオルありがとうございました

菊水地区老人クラブ女性部



▲菊水地区老人クラブ女性部のみなさん

今年も、中央公民館に菊水地区老人クラブ女性部会員の方々から雑巾・タオルをいただきました。早速12月20日、自主グループの方々の中央公民館掃除に使わせていただきました。ありがとうございました。

⑤ あつあつのおでんをどうぞ！

## 高齢者におでん宅配



### ▲おでん宅配の様子

者82世常におでんの宅配を行いました。

当日は、朝早くから大根や厚揚げ、たまごなどの具材6種類を大鍋で一緒に煮炊きしたあと、パックにつめ、手作りのあつあつおでんを団員が手渡しで高齢者に届けました。

※高齢者に、「おでんを食べべて温まり長生きしてもらおう」と、10年以上前から実施寒いこの時期の恒例となっています。

⑧ 目指せ！オリンピック選手！

## 第6回金栗四三翁杯なごみ子ども駅伝大会



▲みんな一斉にスタート！

12月2日（土）和木町陸上競技協会の主催で、金栗四三翁杯なごみ子ども駅伝大会が三加和公民館周辺特設コース（6区間8・6km）で開催されました。

この大会は、1本のタスキわたしを通して、子ども達に走る楽しさを体験してもらうと共に、苦しさを乗り越えてがんばる力を付け、たくましく育ってもらおう

と平成13年から開催されています。

また、大会名称には、日本で最初のオリンピックに出場した、日本マラソンの父「金栗四三翁」の名を付け、第2、第3の金栗四三翁の誕生を願って毎年開催されているのです。

和水町最初の大会となつた今大会は、過去最多の21チームが出場し、和水町内各小学校の子ども達が健脚を競いました。

午前10時にスタート。白い息を吐きながら颯爽と走る子ども達に、応援にかけ付けたお父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、の熱い声援が、終始止むことはありませんでした。

上位の結果は次のとおりです。

1位 春富スリート  
2位 緑小MBC  
3位 神尾パンクスランナーズ  
4位 緑MJFC  
5位 春富ホークス  
6位 中央石人ファイターズ

## ◎税源移譲以外の主な変更点

### ●定率減税が廃止されます。

平成11年度から、景気対策のために暫定的な税負担の軽減措置として導入されていた定率減税が、最近の経済状況を踏まえて廃止されます。(所得税は平成19年1月分、住民税は平成19年6月分から)

#### 平成18年

所得税：平成18年1月分から  
税額の10%相当額を減額(12.5万円を限度)  
住民税：平成18年6月分から  
税額の7.5%相当額を減額(2万円を限度)

#### 平成19年以降

所得税：平成19年1月分から廃止  
住民税：平成19年6月分から廃止

### モデルケース 夫婦＋子ども2人・給与収入700万円(年額)



| 平成18年                          | 平成19年        |
|--------------------------------|--------------|
| 住民税 196,000円<br>・定率減税 △14,700円 | 住民税 293,500円 |
| 所得税 263,000円<br>・定率減税 △26,300円 | 所得税 165,500円 |
| 合計 418,000円                    | 合計 459,000円  |

※子どものうち1人が特定扶養親族に該当するものとしています。 ※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。

### ●住民税の老年者非課税措置が廃止されましたが、経過措置がとられています。

平成17年1月1日現在、65歳以上の方(昭和15年1月2日以前に生まれた方)で、前年の合計所得金額が125万円以下の方は、平成17年度まで住民税が非課税でしたが、年齢に関わらず公平に負担を分かち合うという観点から、この措置が平成18年度から廃止され、現役世代と同様の制度が適用されています。ただし、急激な税負担を緩和するため経過措置がとられています。

#### 平成17年度

合計所得金額  
125万円以下の方  
**非課税**

#### 平成18年度以降

**課税**

経過措置として  
平成18年度は税額の3分の2を減額  
平成19年度は税額の3分の1を減額  
平成20年度以降は、全額負担

※この経過措置は昭和15年1月2日以前に生まれた方が対象になります。

### モデルケース 70歳独身・年金収入200万円(年額)



| 平成17年度                       | 平成18年度                                                               | 平成19年度                                       |
|------------------------------|----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|
| 住民税 <b>非課税</b>               | 住民税 19,900円<br>・定率減税 △1,500円<br>・(住民税－定率減税) × $\frac{2}{3}$ △12,267円 | 住民税 37,300円<br>・住民税 × $\frac{1}{3}$ △12,434円 |
| 所得税 34,800円<br>・定率減税 △6,960円 | 所得税 34,800円<br>・定率減税 △3,480円                                         | 所得税 17,400円                                  |
| 合計 27,840円<br>(税額 27,800円)   | 合計 37,453円<br>(税額 37,400円)                                           | 合計 42,266円<br>(税額 42,200円)                   |

※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。  
※年金収入200万円の方は、年金に係る控除を行った後の合計所得金額は125万円以下なので、経過措置が適用されます。

※各モデルケースの住民税(年額)は所得割に係るもので、このほか均等割が課税されます。

# 平成19年から あなたの所得税・住民税が変わります。

## ●平成19年から税源移譲により、所得税と住民税の税率が変わります。

### 「何が変わるの？」

「地方のことは地方で」という方針のもと、地方分権を積極的に進めていく「三位一体改革」が実現します。その柱といえるのが、今回の「税源移譲(ぜいげんいじょう)」。

税源移譲では、所得税(国税)と住民税(地方税)の税率を変えることで、**国の税収が減り、地方の税収が増える**ことになります。およそ3兆円の税源が、国から地方へ移譲されます。

### 「どう変わるの？」

税源移譲によって、地方は必要な財源を直接確保できるようになります。これにより、住民は**より身近で、よりよい行政サービス**を受けられるようになります。

**所得税** 平成19年1月分から適用 → 4段階の税率を、**6段階に細分化**  
(所得税と住民税を合わせた税負担が変わらないよう制度設計)

**住民税** 平成19年6月分から適用 → 3段階の税率から、**一律10%に**  
(都道府県民税4%・市区町村民税6%)

ほとんどの方は、**1月分から所得税が減り、そのぶん6月分から住民税が増えることとなります。しかし、税源の移し替えなので、「所得税＋住民税」の負担は基本的には変わりません。**

### モデルケース 税源移譲による負担変動(年額)

#### 独身者の場合

| 給与収入  | 税源移譲前    |          |          | 税源移譲後    |          |          | 負担増減額 |
|-------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-------|
|       | 所得税      | 住民税      | 合計       | 所得税      | 住民税      | 合計       |       |
| 300万円 | 124,000円 | 64,500円  | 188,500円 | 62,000円  | 126,500円 | 188,500円 | 0円    |
| 500万円 | 258,000円 | 163,000円 | 421,000円 | 160,500円 | 260,500円 | 421,000円 | 0円    |
| 700万円 | 474,000円 | 307,000円 | 781,000円 | 376,500円 | 404,500円 | 781,000円 | 0円    |

#### 夫婦＋子ども2人の場合

| 給与収入  | 税源移譲前    |          |          | 税源移譲後    |          |          | 負担増減額 |
|-------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-------|
|       | 所得税      | 住民税      | 合計       | 所得税      | 住民税      | 合計       |       |
| 300万円 | 0円       | 9,000円   | 9,000円   | 0円       | 9,000円   | 9,000円   | 0円    |
| 500万円 | 119,000円 | 76,000円  | 195,000円 | 59,500円  | 135,500円 | 195,000円 | 0円    |
| 700万円 | 263,000円 | 196,000円 | 459,000円 | 165,500円 | 293,500円 | 459,000円 | 0円    |

※夫婦＋子ども2人の場合、子どものうち1人が特定扶養親族に該当するものとしています。  
※一定の社会保険料が控除されるものとして計算しています。  
★このほか、実際の負担増減額には、平成19年から定率減税が廃止される等の影響があるにご留意ください(詳しくは左のページをご覧ください)。

## 特定不妊治療費助成事業について

熊本県では、特定不妊治療（体外受精又は顕微授精）を受けられた夫婦に対し、治療費の助成を行います。

**受付期間** 治療を終了した日の属する年度の末日（3月31日）まで。

**対象者** 次の全てに該当する方

- 夫婦のいずれかが県内（熊本市を除く）にお住まいで、指定医療機関において体外受精又は顕微授精以外の治療法によつては妊娠の見込みがないか又は極めて少ないと医師に診断された夫婦。
- 指定医療機関で特定不妊治療を実施した夫婦。
- 夫婦の所得の合計額が650万円未満であること。
- 夫婦のいずれかが不妊治療費に係る費用について、熊本市又は県外の地方公共団体から助成を受けていないこと。



**助成内容** 夫婦一組に対し特定不妊治療費（入院費、食事代等治療に直接関係ない費用を除く）を、1年度につき10万円を限度として、通算して5年度まで助成します。

**申請に必要な書類**

- 熊本県特定不妊治療費助成事業申請書
- 特定不妊治療費助成事業受診証明書（指定医療機関が記入）
- 領収書（指定医療機関が発行）
- 住民票（3ヶ月以内に発行されたもので、夫婦の氏名、生年月日、性別、続柄、住民となった年月日がわかるもの）
- 戸籍謄本（住民票で夫婦であることが確認できれば戸籍抄本は不要です）
- 夫婦それぞれの前年（1月～5月までに申請する場合は前々年）の所得証明書（児童手当用）：市町村発行

※夫婦のいずれかまたは両方が外国人である場合は、外国人登録原票記載事項証明書が必要となります。

**申請書の提出先** 特定不妊治療を実施してから、申請書を最寄りの保健所へ提出してください。（郵送可）

※原則として、治療が終了（胚移植）した日の属する年度の末日（3月31日）までに提出することとなっていますが、3月は申請が多いため、早めに提出していただきますようお願いいたします。

**その他** 申請書等は、保健所窓口で配布します（熊本県ホームページからもダウンロードできます）。

助成には、所得制限や条件がありますので、保健所等でご相談ください。

**相談・問い合わせ先**

- 最寄りの保健所 有明保健所 ☎0968・72・2184  
山鹿保健所 ☎0968・44・4121
- 熊本県女性相談センター（熊本県福祉総合相談所内）：不妊専門相談事業を実施。  
電話相談（平日午前9時～午後4時）☎096・381・4340  
来所相談（第4金曜日午後～）※予約が必要です。

## インフルエンザの話

昨年、町立病院でインフルエンザにかかった人は161人、疑いは388人と多かった年でした。そのほとんどがA型ウイルスによるものでした。

そこで、今回はインフルエンザの予防についてお話しします。

### まずは予防をしっかりと

#### 日常生活でできる予防

- 1、まず、日常生活では、体調を整えて抵抗力をつけ、ウイルスに接触しないこと。また、ウイルスは湿度に弱いので、室内を加湿器など使って適度な湿度に保つことです。
- 2、人ごみを避け、病原体であるウイルスを寄せ付けないようにすること。
- 3、接触による感染を予防するために外出後は手洗いをし、また、のどの乾燥を防ぐためにうがいをする。
- 4、咳やくしゃみの飛沫からの感染を防ぐため、マスクを着用すること。

### インフルエンザかな？と思ったら

#### 早めに症状をチェック

- 1、地域内でのインフルエンザの流行
- 2、急激な発症（前触れとして鼻

### 誤った診断は危険！

栄養をとって休むといった自家療法も必要ですが、危険な症状を軽視していたり、自己判断で危険な薬、効かない薬を飲んでいる人も少なくありません。

特に、小さなお子さんの場合、処置が遅れると、インフルエンザ脳症をはじめ様々な合併症を招く恐れもあります。また、高齢者にとつても命にかかわることもあります。

発症から48時間以内であれば、インフルエンザウイルスの増殖を抑える薬が処方されるようになりました。早ければ早いほど効果的です。

症状が出たら早めに医師の診察を受けましょう。



町立病院長  
坂本 泰雄

明けましておめでとうございます。

皆様には、お健やかに新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

町立病院も昨年3月の菊水・三加和両町の合併により、和水町立病院と名称を新たにし、初めての新年を迎えることができました。これもひとえに皆様のご理解・ご支援があったからこそ感謝申し上げます。

さて、景気は昨年あたりから好況に転じたと評されていますが、我々庶民にとりましては、その実感は薄く、むしろ強者と弱者、あるいは、中央と地方の格差が拡大したように感じられます。

医療界でも聖域なき構造改革により、経営的に大きな打撃を受けております。さらに、皆様もマスコミなどでよくご存知の、医師の都市への集中

化や、大学病院医局員の減少による地方の医師不足が深刻化しています。わが病院でも、この2年間で常勤医が3人減となってしまいました。

そのため、非常勤医師の応援や近隣病院との連携の促進により、皆様のニーズに対応できるよう努力しております。また、週2回ではありますが、三加和地区にも巡回ケアバスを運用していますので、通院にご利用いただきたいと思います。

今年も医療を取り巻く環境の厳しさは変わりないと思います。皆様は、皆様の町立病院が気軽に健康相談や診療を受けられる「かかりつけ医」としての役割を担うと共に、保健・福祉との連携を密にしなが、健康で安心して暮らせる町づくりの推進のため、職員全体で研鑽を積んでいきたいと存じます。

最後に和水町民の皆様のご健康をお祈りしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



とも こ  
**牧嶋 朝子さん（内田）**  
▲昨年は身体の調子があまり良くなかったの  
で、今年は元気な年になりたい！



ま り か  
さくら  
**森 真理郁ちゃん（左）  
桜乃ちゃん（右）（立石）**  
▲元気いっぱい勉強に、スポーツにがんばります。



ゆう き  
あきひさ  
**後藤 有輝くん（右）  
彰玖くん（左）（馬場）**  
▲今年も仲良くたくさん遊ぼうね！



ま う  
**里崎 舞羽ちゃん（板楠西）**  
▲水遊び大～好き！  
今年も楽しい夏、早くこないかなあ。



まさ や  
**永田 将也くん（馬場）**  
▲今年もこの笑顔でみんなを癒します！

たくさんの笑顔をお寄せいただきまして、ありがとうございます。  
「広報なごみ」は、日頃何気なく笑う皆さんの素敵な笑顔  
に元気をもらっています。

今年も、皆さんが笑顔で過ごせますよう、お祈り申し上げます。  
昨年同様、広報なごみに皆さんのご意見や身近な情報をお寄せく  
ださい。

問い合わせ先 本庁 総務課企画室 内線207



**元保育士仲間 5 人娘！  
福山 トヨコさん（白石）**  
▲1月1日を有意義に過ごし、笑顔と人への感謝を大切にします。

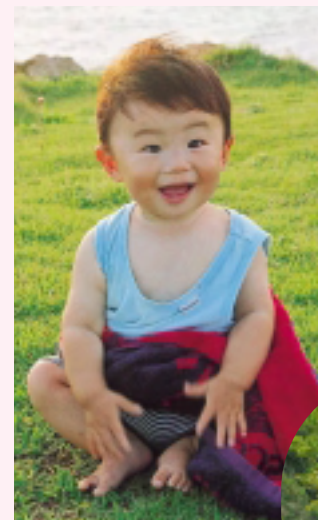


**神尾保育園のみんな**  
▲今年は1年生。  
お兄さん、お姉さん待っててね！

吉村  
みこと  
**尊さん（中岩）**  
▶独居老人ふれあい昼食会で  
楽しいひとときです。



なな せ  
もも か  
**野田 七星ちゃん（上）  
百華ちゃん（下）（馬場）**  
▲2人とても仲よし姉妹ですが、ケンカもたくさんするの  
で、ケンカをしないようにがんばってね！



前瀬  
しょうたろう  
**咲太朗くん（用木）**  
▲元氣もりもり！ニコニコ笑顔♡



りり か  
**北原 里々花ちゃん（板楠西）**  
▲素敵笑顔でハイピース！



ゆうせい  
**菊川 友誠くん（北原）**  
▲ピノッキオの料理教室での1枚。  
今年もお友達といっぱい遊ぶぞお！



かい り  
**上野 海凜くん（馬場）**  
▲元気に大きく成長してね！パパとママの願いです。



白木  
まさと  
**聖人くん（中岩）**  
◀みてみて、折り紙上手にできたよ！



たける  
**本田 武くん（下津田）**  
▲僕、水遊び大好き！  
目指すはウォーターボーイズだ！



仲良し4人組み  
▶これからも仲良く遊ぼうぜ！



しゅうさく  
**福山 周作くん（下平野）**  
▲僕4歳になったよ！

# とびっきりの 笑顔

笑顔の写真を募集したところ、たくさん  
の笑顔が集まりました。新年の目標など、  
一言添えてご紹介します。今年も元気な  
笑顔で、がんばりましょう。